



「新しい年の始まりに」

校長 白井 貴

謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。

今年は「午年（うまどし）」。

去年は巳年（みどし）。蛇が主役でしたが、今年は馬（うま）が主役です。

馬は、古くから人々の生活に寄り添い、移動や農作業を助ける存在として親しまれてきました。こうした背景から、午年は行動力や活発さ、前向きに進む力を表す年とされているそうです。また、馬が広い野を駆ける姿から、「外へ向かって挑戦する」「勢いよく進む」イメージとも結びついており、チャレンジを後押しする年とも言われています。

さらに、「午」という字は、もともと時刻を表す十二支の一つです。「午の刻（うまのこく）」は、午前11時から午後1時までの2時間を指し、そのちょうど真ん中が正午（12時）にあたります。この正午を基準として、「午前（ごぜん）＝午の前」、「午後（ごご）＝午の後」という言葉が生まれました。

今回の午年は、「丙午（ひのえうま）」と呼ばれる特別な干支の年にあたります。古くから「丙午」は、「気性が激しい」「火の気が強い」などのイメージが語られ、あまり良くない迷信が信じられていましたが、今では「情熱的で意志が強く、自分の信念を貫ける」という前向きにとらえる考え方が広まっているようです。

生徒の皆さんにとってこの一年は、熱量や勢いに満ちあふれ、将来につながる大きな成長を迎える年になることを期待しています。

さて、去年は学校だよりでもお伝えしましたとおり、ちしろまつりを始め、予定どおり各種行事を実施できております。保護者の皆様のご理解、ご協力に感謝申し上げます。今年度残りの3か月につきましては、今年度のまとめと次年度の準備を意識して、進めていきたいと考えております。

特に高等部3年生は、卒業が近付き、いよいよ社会へ飛び立つこととなります。残り少ない学校生活の1日1日を大切に、そして、自立に向けた覚悟を固めながら過ごしてほしいと思います。また、その他の学年の皆さんは、一つずつ学年が進級するわけですが、先輩方の姿を自分に置き換えながら、そして、来年の後輩たちに見られる自分の姿を意識して、生活してほしいです。

先日お知らせしました通り、次年度から、校名変更により「千葉市立特別支援学校」としてのスタートを切ります。大きな変化を迎えますが、「不易流行」と言われるように守るべき伝統は守りながら新たなスタートに向けての「助走」を始めていきたいと思ひます。

保護者の皆様には、卒業式、修了式まで無事に終えられるよう、引き続き、ご理解ご協力をお願いいたします。また、学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。後日、まとめたものをご提示し、今後の教育活動に生かしていきます。



●【就学奨励費 振込口座について】

就学奨励費は年3回、お届けいただいている口座に振り込みをします。振込金額及び金融機関に応じた手数料が発生しますが、千葉銀行大宮台支店のみ振込金額にかかわらず振込手数料は無料となります。千葉銀行のどの支店からでも大宮台支店の口座を開設できますが、「養護学校の指定のため」ということを申し添えてください。なお、現在千葉銀行松ヶ丘支店の口座でお届けをいただいているご家庭には、これまで通り振込手数料は無料です。



●【新千城局バス停前の新しい運動場について】

近年、生徒数増やプレハブ校舎設置に伴い、生徒が運動できるスペースが減少していました。そのため必要に応じて千城小学校の運動場をお借りして対応してきましたが、運動場所の確保についてはかねてより教育委員会と相談を続けてきました。この度、千城局バス停前に新たな運動場が完成しましたのでお知らせします。

●【PTA より寄付していただいた冷水器について】

第1回 PTA 理事会にて承認いただいた冷水器が、新設された白プレハブ1階の階段脇に設置されました。高等部1年生・2年生が生活する校舎で、生徒たちは身体づくりの後など水分補給がしやすくなりました。PTAの皆様、ありがとうございました。

